

弘法大師著作研究部門

○平成五年度は、『定本弘法大師全集』第二巻（平成五年十一月刊）・第三巻（平成六年三月刊）の二冊を上梓した。第二巻には、『秘密漫荼羅十住心論』十巻を収載した。底本には、高野山親王院所蔵の印融自筆本を用い、仁和寺所蔵の重要文化財指定の十帖本と東寺観智院所蔵の杲宝所持本十帖（刊本）とをもつて校合した。

第三巻には、弘法大師の教学の中心となる『般若心経秘鍵』一巻、『即身成仏義』一巻、『声字実相義』一巻、『吽字義釈』一巻、『弁頭密二教論』二巻、『秘蔵宝鑰』三巻の六作品と、参考資料として『異本即身義』六種を収載した。このなかとくに、従来『吽字義』と称されていた著作は、底本等により『吽字義釈』の名称で収めた。いずれの巻にも、詳細な解説が付されているので、是非とも御覧いただきたい。

○平成五年度の聖教調査は、前年度と同じく『底本弘法大師全集』に底本校合本として依用する典籍を中心に、高野山霊宝館・京都国立博物館・大東急記念文庫・五島美術館・東寺・仁和寺において行なった。調査にあたり、御便宜・御協力いただきました所蔵者ならびに関係各位に、あらためて甚深の謝意を申し上げる。

平成五年度調査典籍

一 高野山霊宝館（4・27・7・13）※最下段は函・典籍番号
 最上乘受菩提心戒及心地秘記 一帖 宝治2年写 特一 24・2
 禅林寺僧正大和尚伝三摩耶戒文 一帖 平安時代写 〃 24・7
 表制集 五帖 鎌倉中期写 〃 25・126

大日経疏 卷九、十二、十四、二十 四帖 承保4年写 特二 32・1
 教王経開題（金剛頂経開題） 一帖 写 〃 39・2
 金剛頂経開題 一帖 鎌倉時代写 〃 39・3
 金剛般若波羅蜜経開題 一帖 弘安3年写 〃 39・6
 理趣経開題（四本合） 四帖 写 〃 39・12
 一切経開題 一帖 康元2年写 〃 39・14
 大日経疏文次第（大日経疏指し） 一帖 元応2年写 〃 39・29
 般若心経秘鍵開門訣 三帖 鎌倉末期写 〃 40・1
 声字実相義抄 一冊 応永13年写 〃 44・18
 性霊集鈔第一、二 一冊 室町中期写 〃 45・4
 性霊集注 六帖 元徳3年写 〃 45・5
 東寺長者次第 二軸 鎌倉時代写 特三 24・7
 （以上高野山宝寿院聖教）
 （甲田博史・後藤雅則）

秘蔵宝鑰 三帖 正応3年刊
 （以上高野山宝寿院聖教）
 （静慈圓・甲田博史）

二 京都国立博物館（6・24・25）※最下段は典籍番号
 篆隸萬象名義（国宝） 六帖 写 重書類3
 金剛頂一切如来真实撰大乘現証大教王経（重文） 三巻 写 〃 11
 （以上高山寺所蔵聖教）
 （武内孝善）

三 大東急記念文庫・五島美術館（7・8・9）※最下段は函・典籍番号
 顯密二教論 一帖 天喜5年写 24・112・884
 遍照發揮性霊集 十軸 南北朝期刊 25・上1138

覚法法親王逆修供養願文

三教指帰

一軸 平安末期写 33・15・151
二帖 天文3年写 33・20・171

遍照発揮性靈集

五軸 平安末期写 33・21・177

三教指帰

一卷 室町中期写 33・22・178

弘法大師二十五箇条遺告

一軸 貞和2年写 33・24・180

遍照発揮性靈集

十軸 正嘉2年刊 105・17・1

不空三藏表制集 卷六

一軸 平安初期写 (以上大東急記念文庫)

四 東寺(観智院金剛藏聖教、8・29、30)

三帖 平安初期写 (武内孝善)

秘藏宝鑰(具玉所持本)

一軸 平安初期写 (以上五島美術館)

五 仁和寺(12・6) ※最下段は函番号

五帖 写 塔7

法華経開題

九卷 鎌倉時代刊 塔90

性靈集

一帖 建保6年写

秘藏宝鑰

(甲田博士・後藤雅則・跡部正紀)

平成五年度研究所教員研究業績

松長有慶

○著作

『生命の探求——密教のライフサイエンス——』法蔵館 一九九四年二月。

○校訂・解説・翻訳

『般若心経秘鍵』『即身成仏義』『辯顯密二教論(共同編集)』『定本弘法大師全集』第三卷 高野山大学密教文化研究所 一九九四年三月。

○論文

『密教の宇宙と象徴』『宗教と科学』第九卷 岩波書店 一九九三年四月 二六七—二九六頁。

『出会いの不思議』『ブシケ』二二号 一九九三年六月 四—七頁。

『秘密集会タントラ』の瑜伽組織『宮坂宥勝博士古稀記念論文集インド学密教学研究』法蔵館 一九九三年七月 七五—七七〇頁。

『空海に見る生と死』『印度学仏教学研究』四二巻一号 一九九三年二月 一一—一頁。

『死を超克し、宇宙生命に入る——インド密教にみる死と生』『人間その生と死』平楽寺書店 一九九三年二月 二〇九—二二六頁。

○口頭発表

『空海にみる生と死』印度学仏教学会第四四回学術大会 一九九三年五月。
『密教 その生と死』高野山大学公開講座 一九九三年八月三〇日—九月三日。

『第七回ふるさとづくりセミナー』地域総合整備財団主催シンポジウム(於京阪奈学研都市プラザ) 一九九三年一〇月。

『東洋における道の思想と文化』日本道路公団主催基調講演とシンポジウム(於香川厚生年金会館) 一九九三年一〇月。

○その他

『自分と出会う』朝日新聞 一九九三年七月一二日。
『生かせいのち』私立幼稚園連合会時報 一九九三年七月号巻頭言。

「全般的な展望」『密教学会報(特集 密教を知るための手引き)』三三三号
一九九四年三月 一一—一二頁。

「二世紀に向けた新都市づくり」『Furusato』一八号 地域整備財団 一九九四年三月 三—五頁。

村上保壽

○論文

「空海の自然観」『日本思想史学』二五号 一九九三年九月 三三—四二頁。

「秘蔵宝鑰」における智の地平——空海の九頭一密の「ことば」——『高野山大学密教文化研究所紀要』七号 一九九四年三月 一一—四四頁。

「空海の衆生利済の思想」『密教文化』一八五号 一九九四年三月 一一—六頁。

「仏教と生死の問題——科学技術の論理と心の主体性——」『密教文化』一八六号 一九九四年三月 三九—五二頁。

○口頭発表

「弘法大師の自然観」平成五年度密教研究会学術大会 一九九三年九月。

「空海における三密と「ことば」の世界」東北哲学会シンポジウム 一九九三年一〇月。

「空海の神祇観」日本思想史学会 一九九三年一月。

「生命科学と宗教との対話」高野山大学生命倫理研究会 一九九四年二月。

○その他

「天台密教(台密)」『密教学会報(特集 密教を知るための手引き)』三三三号
一九九四年三月 一七四—一八五頁。
「弘法大師の衆生救済の精神」『第五地域伝導団第五団々報』九号 一九九四年二月。

武内孝善

○校訂・解説・翻訳

「寛平法皇御作次第の研究・五 翻刻篇(五)——『金剛頂蓮華部心念誦次第』一卷・『延喜十八年大覚寺灌頂式』——」『高野山大学論叢』二一九卷
一九九四年二月 二二—二二九頁。

○論文

「興教大師覚鑿と伝法大会——覚鑿の高野登山の動機について——」『宮坂宥勝博士古稀記念論文集インド学密教学研究』法蔵館 一九九三年七月 一一—三三—一—五五頁。

「弘法大師をめぐる人々——紀氏——」『印度学仏教学研究』四二卷一—号
一九九三年二月 二二—一七頁。

「真言宗所用の經典・聖教と差別問題」第三〇回全真言宗青年教師布教研修会 一九九三年一月。

○口頭発表

「弘法大師をめぐる人々——紀氏——」印度学仏教学会第四四回学術大会 一九九三年五月。

「貞元二十年の遣唐使をめぐる諸問題」第二回空海研究討論会 一九九三年五月。

「覚法法親王をめぐる一・二の問題」平成五年度密教研究会学術大会 一九九三年九月。

「真言宗所用の經典・聖教と差別問題」第三〇回全真言宗青年教師布教研修会 一九九三年一月。

○その他

「高野山の歴史(上・下)『風樹』八巻五号・六号 一九九三年五月・六月
四四—四七頁 四六—四九頁。

『性靈集』における「毛人・羽人」の問題について』同和・人権推進資料

⑧真言宗における人権啓発』一九九三年一月 一四九—一七二頁。

「御宝号年誦のはじまり」『高野山時報』二六七七号・二六七八号 一九九四年一月・二月 四—五頁 四—五頁。

「日本密教史」『密教学研究』(特集 密教を知るための手引き)『三三三—三三三』一九九四年三月 一三五—一五四頁。

山陰加春夫

○校訂・解説・翻訳

『秘密曼荼羅十住心論』(共同編集)『定本弘法大師全集』第二卷 高野山大学密教文化研究所 一九九三年一月。

○口頭発表

「永享五年の高野動乱について」第一八回高野山史研究会 一九九三年八月。

○その他

「中、近世の高野山における『怨親平等』思想について」『同和・人権推進資料』⑧真言宗における人権啓発』一九九三年一月 一七三—一八二頁。

中村本然

○校訂・解説・翻訳

『秘密曼荼羅十住心論』(共同編集)『定本弘法大師全集』第二卷 高野山大学密教文化研究所 一九九三年一月。

○論文

「道範の浄土観」『高野山大学論叢』二九号 一九九四年二月 一三—一四八頁。

○その他

「真言教学入門」『密教学会報』(特集 密教を知るための手引き)『三三三—三三三』一九九四年三月 一—八—一三四頁。

乾 仁志

○校訂・解説・翻訳

『Krysanigrahaの本尊瑜伽——梵文テキスト(下)——』『高野山大学密教文化研究所紀要』七号 一九九四年三月 九—一—二二頁。

○論文

「金剛界曼荼羅と仏塔」『印度学仏教学研究』四二卷一号 一九九三年二月 四二—四二八頁。

「金剛界曼荼羅の三昧耶会について」『密教図像』一二号 一九九三年二月 一五—二九頁。

○口頭発表

「金剛界曼荼羅と仏塔」『印度学仏教学会第四四回学術大会 一九九三年五月。第三回バンングラデッシュ密教学術調査報告——仏教遺品について——』平成五年度密教研究会学術大会 一九九三年九月。

○その他

「金剛頂経の参考文献——理趣経を含む——」『密教学会報』(特集 密教を知るための手引き)『三三三—三三三』一九九四年三月 四四—五九頁。

森 雅秀

○校訂・解説・翻訳

『完成せるヨーガの環』第1章「文殊金剛マンドラ」訳およびテキスト」『高野山大学密教文化研究所紀要』七号 一九九四年三月 一一一—一四二頁。

○論文

“Ratnakarasānti's Sādhana Literature”, *Studies in Original Buddhism and Mahayana Buddhism in Commemoration of Late Professor Dr. Fuminaro Watanabe* (Ed. by Egaku Mayeda) 2 vols. Kyoto, Nagatambunshodo, May, 1993, pp. 131-152 (Vol. 1).

「賢劫十六尊の構成と表現」『宮坂宥勝博士古稀記念論文集インド学密教研究』法蔵館 一九九三年五月 九〇九—九三三頁。

「サンヴァアラマンドラの図像学的考察」立川武蔵編『曼荼羅と輪廻』校成

出版社 一九九三年二月 二〇六—二三四頁。

「インド密教における護摩儀礼の展開」『印度学仏教学研究』四二巻一号

一九九三年二月 一一七—一三五頁。

○口頭発表

「インド密教における護摩儀礼の展開」印度学仏教学会第四四回学術大会

一九九三年五月。

「インド密教における護摩儀礼」東京外国語大学アジアアフリカ言語文化

研究所共同研究会「南東アジアにおける「正当」の波及・形成と変容」

一九九三年六月。

「密教儀礼と聖なる空間」平成五年度日本仏教学会第五九回学術大会 一

九九三年一月。

「パラ朝の守護尊・護法尊の図像学的特徴」国立民族学博物館共同研究

会「南アジアにおける宗教図像の研究」一九九三年一月。

○その他

『書評』田中公明著『チベット密教』東方 九号 一九九三年二月 二五—二五二頁。

「後期密教」密教学会報（特集 密教を知るための手引き）三三三—三三九 九四年三月 六〇—七三頁。

下松 徹

○論文

「五大力菩薩画像について——像容と体裁の問題を中心として——」『高野山大学密教文化研究所紀要』七号 一九九四年三月 四六—七六頁。

○口頭発表

「福井万徳寺蔵文殊曼荼羅図について」平成五年度密教研究会学術大会

一九九三年九月。

○その他

「密教美術（日本を中心とする）」『密教学会報（特集 密教を知るための手引き）』三三三—三三九 一九九四年三月 一八六—二〇四頁。

平成五年度寄贈図書及び交換寄贈雑誌目録

以下の寄贈図書及び交換誌は平成五年四月より平成六年三月末までの間に登録したものです。当研究所の図書充実のために関係諸機関ならびに関係諸氏には今後とも御協力と御支援をお願い申し上げます。

寄贈図書

○『足代弘訓未公刊史料集』 伴五十嗣郎編

- 『祈りの塔』下巻 窪田秀樹編著 (皇学館大学神道研究所 平成5年3月) 同研究所殿
- 『インド哲学仏教学研究』1 東京大学文学部印度哲学研究室編 (和賀心会 平成4年4月) 編著者殿
(東京大学文学部印度哲学研究室 平成5年9月) 松長有慶殿
- 『インドのパーラ朝美術の図像学的研究』宮地昭著(代表) (名古屋大学 平成5年3月) 著者殿
- 『海外における仏教研究の方法と課題』大谷大学真宗総合研究所編 (同研究所 平成5年3月) 編著者
- 『観善和尚著作集』第2巻 蓮生観善著 (普通寺教学部 平成5年10月) 普通寺殿
- 『空海——人・その軌跡——』愛媛県文化振興財団編 (同財団 昭和58年) 松長有慶殿
- 『高野山大学論叢』29輯 高野山大学編 (同大学 平成5年2月) 編者殿
- 『高野山麓 天野の文化と民俗』1993年第1号 (No. 2) 天野歴史文化保存会編 (同保存会 平成5年3月) 秋宗正男殿
- 『宗教者と同和問題』同和問題に関する真言宗四宗派連絡協議会発行 (同協議会 平成5年5月) 密教文化研究所殿
- 『新人類の理想』明于植著 (アインファクス研究所 平成5年12月) 著者殿
- 『神道古典研究』会報14号 神道古典研究会編 (神道大系編纂会 平成4年12月) 同編纂会殿
- 『十卷章玄談』上・下 長谷宝秀著 (六大新報社 昭和21年9月、22年9月) 村上保壽殿
- 『図説 密教の書式』添野智讓・児玉義隆編著 (齋々坊 平成5年9月) 甲田博史殿
- 『性相・法隆寺学研究』法隆寺編 (春秋社 平成6年2月) 法隆寺殿
- 『生命の探求——密教のライフサイエンス——』松長有慶著 (法蔵館 平成6年2月) 著者殿
- 『戦国期番匠についての考察』市村高男著(抜刷) (平成5年4月) 著者殿
- 『総本山善通寺五重塔修理工事報告書』伸和建設編 (同建設 平成5年11月) 善通寺殿
- 『第2回チベット旅行記』河口慧海著 (講談社 平成5年9月) 宮田恵美殿
- 『第3回日本学中日シンポジウム論文集』北京日本学研究中心編 (同研究中心 平成4年) 編者殿
- 『中国哲学史文学逍遥』庄司莊一著 (角川書店 平成5年11月) 著者殿
- 『中国日本学年鑑』1992年 北京日本学研究中心編 (同研究中心 平成4年) 編者殿
- 『中世東国における房総の位置』市村高男著(抜刷) (平成4年12月) 著者殿
- 『チベット密教の真理』ラマ・アナガリカ・ゴウインダ著 (工作舎 平成3年11月) 松長有慶殿
- 『チベット旅行記』(1)~(5) 河口慧海著 (講談社 平成5年6月~9月) 宮田恵美殿
- 『定本弘法大師全集』第2巻 弘法大師著作研究会編(2冊) (高野山大学密教文化研究所 平成5年11月) 同研究会殿
- 『伝法院流伝授手控』小野塚与澄著 (東方出版 平成5年7月) 甲田博史殿
- 『東北大学——IBMパートナーシップ・プログラム報告書——』塚本啓祥編(代表)

- 『日本学研究』2 北京日本学研究中心編 (日本IBM 平成5年2月) 松長有慶殿 (同研究会中心 平成4年) 編者殿
- 『人間弘法大師』蓮生善隆著 (普通寺教学振興会 平成5年7月) 普通寺殿
- 『般若波羅蜜多心經——その科学的考察——』藤田猪和男著 (藤田猪和男 平成5年9月) 著者殿
- 『抜萃のつづり』その53 熊平製作所編 (熊平製作所 平成6年1月) 松長有慶殿
- 『不動護摩の記録』立川武蔵他編 (名古屋大学印度学仏教学研究会 昭和61年) 編者殿
- 『仏教学会報』第17号 高野山大学仏教学研究室編(2冊) (高野山大学仏教学会 平成4年11月) 同仏教学会殿
- 『仏教初伝南方之路文物図録』龍谷大学仏教文化研究所他編 (文物出版社 平成5年6月) 松長有慶殿
- 『仏教万華』種智院大学学舎竣工記念論文集刊行会編 (同刊行会 平成4年3月) 甲田博史殿
- 『法隆寺資料帳調査完成記念 国宝法隆寺展』東京国立博物館他編 (NHK 平成6年3月) 大安寺・河野清見殿
- 『曼荼羅と輪廻——その思想と美術』立川武蔵編 (佼成出版社 平成5年12月) 森雅秀殿
- 『曼荼羅の神々——仏教のイコノロジー——』立川武蔵著 (ありな書房 昭和62年1月) 著者殿
- 『密教経典成立史論』韓国語訳 松長有慶著 (平成5年3月) 著者殿
- 『理趣経廻向文改定について』東寺真言宗人権擁護推進委員会編 (同委員会 平成5年12月) 金剛峯寺同和局殿
- 『中院流初心行者行様指南』吉田徳晃著 (高野山大学学生部 平成4年3月) 高野山大学学生部殿
- 『両壇拝堂次第』高野山大学学生課編 (高野山大学学生部 平成5年3月) 高野山大学学生部殿
- Head Temple Kongobuji (ed.) *Koyasan*. trans. by D. L. Gardiner. Wakayama : Head Temple Kongobuji, 1992. 金剛峯寺殿
- Musashi Tachikawa, *Ancient Indian Homa Ritual Part 1. Plates. Pāṇinīsi, a Modified Form of Darśapurnamasa*. Nagoya : Department of Indian Philology Nagoya University, 1985. 立川武蔵殿
- Kahummi Mimaki, et. al, *Three work of Vasubandhu in Sanskrit Manuscript. Trisubhāvanīdeśa, the Vimsatīka with its Vṛtti, and the Trisūtra with Shīromani's Commentary*. Tokyo : The Centre for East Asian Cultural Studies, 1989. 立川武蔵殿
- bSod nams rgya mtsho, Musashi Tachikawa, *Ngor Mandalas of Tibet. Plates*. Tokyo : The Centre for East Asian Cultural Studies, 1989. 立川武蔵殿
- bSod nams rgya mtsho, *Ngor Mandalas of Tibet. Listings of the mandala Deities*. Tokyo : The Centre for East Asian Cultural Studies, 1991. 立川武蔵殿
- Chikyo Yamamoto, *Works of St. Kobo Daishi*. Wakayama : Koyasan University, 1993. 高野山大学殿
- Naritasan Institute for Buddhist Studies, *Abhidharmasūvatocanam or Abhidharmamūlatali of Śrīkaraśama*. Narita : Naritasan Shinshoji, 1992. 成田山仏教研究所殿
- International Institute for Buddhist Studies, *Buddhist Sanskrit Manuscript Collections. Bibliographical Guide for the Use of Students in Buddhist Pilgrimage*. Tokyo : International Institute for Buddhist Studies, 1992. 国際仏教学研究所殿
- International Institute for Buddhist Studies, *Location List for the Text in the*

Microfiche Edition of the *Phug brag Kanjur*. Tokyo: International Institute for Buddhist Studies, 1993. 国際仏教学研究所蔵

交換寄贈雑誌

- 1 アジア・アフリカ文化研究所年報〈第27号〉
東洋大学アジア・アフリカ文化研究所編 (同研究所 平成5年3月)
 - 2 アジア研究所紀要〈第20号〉
亜細亜大学アジア研究所編 (同研究所 平成6年2月)
 - 3 叡山学院研究紀要〈第16号〉
叡山学院 (同学院 平成5年12月)
 - 4 大倉山夏季公開講座2
大倉精神文化研究所編 (同研究所 平成5年8月)
 - 5 大倉山論集〈第33輯・第34輯〉
大倉精神文化研究所編 (同研究所 平成5年3月・12月)
 - 6 大谷大学真宗総合研究所研究紀要〈第10号〉
大谷大学真宗総合研究所 (同研究所 平成5年9月)
 - 7 神奈川大学日本常民文化研究所調査報告〈第17集〉
神奈川大学日本常民文化研究所編 (同研究所 平成5年7月)
 - 8 教化研修〈第36号〉
駒沢大学曹洞宗教化研修所編 (同研修所 平成5年3月)
 - 9 京都女子大学宗教文化研究所研究紀要〈第6号〉
京都女子大学宗教文化研究所編 (同研究所 平成5年3月)
 - 10 共同研究報告書1993
駒沢大学曹洞宗教化研修所編 (同研修所 平成5年3月)
 - 11 紀州経済史・文化史研究紀要〈第13号〉
和歌山大学紀州経済史文化研究所編 (同研究所 平成5年3月)
 - 12 現代密教〈第1号・第6号〉
- 13 光華女子短期大学紀要〈第31集〉
光華女子短期大学編 (同短期大学 平成5年12月)
 - 14 光華女子大学研究紀要〈第31号〉
光華女子大学編 (同大学 平成5年12月)
 - 15 皇学館大学神道研究所紀要〈第9輯〉
皇学館大学神道研究所編 (同研究所 平成5年3月)
 - 16 国際シンポジウム〈第5集〉
国際日本文化研究センター編 (同センター 平成5年3月)
 - 17 国際日本文学研究会集會議録〈第16回〉
国文学研究資料館編 (同資料館 平成5年10月)
 - 18 国士館大学文学部人文学会紀要〈第26号〉
国士館大学文学部人文学会編 (同学会 平成5年10月)
 - 19 宗教文化研究所紀要〈第11号〉
国士館大学宗教文化研究所編 (同研究所 平成5年3月)
 - 20 正眼短期大学研究紀要〈第3号〉
正眼短期大学編 (同短期大学 平成5年3月)
 - 21 史学論叢〈第12号〉
東京大学古代史研究会編 (同研究会 平成5年3月)
 - 22 信愛紀要〈第33号〉
和歌山信愛女子短期大学学術研究会編 (同研究会 平成5年3月)
 - 23 真宗文化〈第2号〉
真宗文化研究所編 (同研究所 平成5年5月)
 - 24 人文研紀要〈第17号・第18号〉
中央大学人文科学研究所編 (同研究所 平成5年9月)
 - 25 西山学会年報〈第3号〉
西山学会編 (同学会 平成5年6月)
 - 26 西山学報〈第41号〉
西山短期大学編 (同短期大学 平成5年3月)
 - 27 禅研究所紀要〈第21号〉

- 28 中央学術研究所紀要〈第22号〉
愛知学院大学禅研究所編 (同研究所) 平成5年3月
中央学術研究所編 (同研究所) 平成5年12月
- 29 中央大学人文科学研究所年報〈第14号〉
中央大学人文科学研究所編 (同研究所) 平成5年3月
- 30 筑紫女学園短期大学紀要〈第29号〉
筑紫女学園短期大学紀要編集委員会編 (同短期大学) 平成6年1月
- 31 筑紫女学園短期大学紀要〈第6号〉
筑紫女学園短期大学紀要編集委員会編 (同大学) 平成6年1月
- 32 天台学報〈第35号〉
叡山学院 (同学院) 平成5年10月
- 33 東京大学史料編纂所研究紀要〈第3号〉
東京大学史料編纂所編 (同編纂所) 平成5年3月
- 34 東京大学史料編纂所報〈第27号〉
東京大学史料編纂所編 (同編纂所) 平成5年3月
- 35 東京立正女子短期大学紀要〈第21号〉
東京立正女子短期大学紀要編集委員会編 (同短期大学) 平成5年3月
- 36 東西南北1993
和光大学共同研究機構委員会編 (同委員会) 平成5年10月
- 37 東洋学研究〈第29号・第30号〉
東洋大学東洋学研究所編 (同研究所) 平成5年3月
- 38 東洋学術研究〈第32卷第2号〉
東洋哲学研究所編 (同研究所) 平成5年10月
- 39 東洋学論叢〈第46集〉
東洋大学文学部紀要印度哲学学科篇18
東洋大学文学部編 (同大学文学部) 平成5年3月
- 40 東洋学論叢〈第45集〉
東洋大学文学部紀要中国哲学科・印度哲学学科篇
- 41 東洋の思想と宗教〈第10号〉
東洋大学文学部編 (同大学文学部) 平成5年3月
- 42 同朋仏教〈第27号〉
早稲田大学東洋哲学会編 (同学会) 平成5年6月
- 43 成田山仏教研究所紀要〈第16号〉
成田山仏教研究所編 (同研究所) 平成5年3月
- 44 日文研〈No. 8・No. 9〉
日文研編集委員会編
(国際日本文化研究センター) 平成5年3月・9月
- 45 日本研究〈第8集・第9集〉
国際日本文化研究センター編 (同センター) 平成5年3月・9月
- 46 日本文化研究所研究報告〈第29集〉
東北大学日本文化研究施設編 (同施設) 平成5年3月
- 47 福井県立短期大学研究紀要〈第18号〉
福井県立短期大学編 (同短期大学) 平成5年3月
- 48 福井県立大学論集〈第2号・第3号〉
福井県立大学論集編集委員会編
(同大学) 平成5年6月・平成6年1月
- 49 仏教学研究〈第49号〉
龍谷仏教学会編 (同学会) 平成5年3月
- 50 仏教研究〈第22号〉
国際仏教徒協会編 (同協会) 平成5年3月
- 51 仏教美術研究上野記念財団助成研究会報告書〈第23冊〉
仏教美術研究上野記念財団助成研究会編 (同研究会) 平成5年3月
- 52 仏教美術研究上野記念財団助成研究会報告書・別冊・図像鬼成1
(同研究会) 平成5年3月
- 53 仏教文化〈第27号・第28号〉
東京大学仏教青年会編 (同青年会) 平成5年5月
- 54 平和と宗教〈No. 12〉
庭野平和財団編 (同財団) 平成5年8月

- 55 北陸宗敎文化〈第5号〉
北陸宗敎文化研究会編 (同研究会 平成5年3月)
- 56 密敎学〈第27号、第29号〉
種智院大学密敎学會編 (同学会 平成3年3月、平成5年3月)
- 57 密敎文化〈第163号、第183号〉
高野山大学密敎研究会編 (同研究会 昭和63年10月、平成5年8月)
- 58 民具マンスリー〈第26巻1号、12号〉
神奈川大学日本常民文化研究所編
- 59 武蔵野女子大学仏敎文化研究所紀要〈No. 11〉
武蔵野女子大学仏敎文化研究所編 (同大学 平成5年4月)
- 60 龍谷史壇〈第101・102合刊号〉
龍谷大学史学会編 (同学会 平成6年1月)
- 61 龍谷大学仏敎学研究室年報〈第6号・第7号〉
龍谷大学仏敎学研究室年報編集委員会編
(同研究室 平成5年3月・平成6年3月)
- 62 龍谷大学論集〈第42号〉
龍谷学会編 (同学会 平成5年6月)
- 63 立正大学人文科学研究所年報〈第30号〉
立正大学人文科学研究所編 (同研究所 平成5年3月)
- 64 立正大学人文科学研究所年報〈別冊第9号〉
立正大学人文科学研究所編 (同研究所 平成5年3月)
- 65 歴史と民俗〈10〉
神奈川大学日本常民文化研究所編 (同研究所 平成5年8月)
- 9) Japan Review No. 4 国際日本文化研究センター (同センター 平成5年)

平成六年密敎文化研究所だより

○当研究所の元研究員(平成三年より平成四年まで在職)であるデイビット・ガーデイナー氏が米国シンプトン大学の宗敎学部助敎授となられた。

○国際交流基金による高野山大学留学生として当研究所の所長である松長敎授の指導を受けていたポール・ヴァンデン・ブルック氏(現、ベルギー・ゲント国立大学日本語科助手)が、真言僧となるべく発心し、得度と授戒のため来山された。なお、同氏は、松長敎授に弟子入りされ、僧名として剛峯を授けられた。

密教文化研究所構成員名簿

所長(兼) 松長 有慶 (文学部教授)

教授 村上 保壽

助教授(兼) 武内 孝善 (文学部助教授)

講師 乾 仁志

〃 森 雅秀

助手 下松 徹

事務局長(兼) 楠 公誠 (学監)

事務局長(兼) 村上 保壽

補佐 甲田 博史

事務職員 堀畑 朝

〃 跡部 正紀

☆新任

事務職員 三星みや子 (非常勤)

平成五年十一月一日付

☆異動

事務職員 後藤 雅則 (入試広報課勤務)

平成六年八月一日付

〃 田寺 則彦

(密教文化研究所課勤務)

平成六年八月一日付

☆依願解嘱

兼任助教授 山陰加春夫 (文学部助教授) 平成六年三月三十一日付

兼任講師 中村 本然 (文学部助教授) 平成六年三月三十一日付

研究員 東 智學 (文学部教授) 平成六年四月三十日付

〃 越智 淳仁 (文学部教授) 〃

〃 藤田 光寛 (文学部教授) 〃

〃 藤村 隆淳 (文学部教授) 平成六年三月三十一日付

〃 蜜波羅鳳州 (文学部教授) 〃

〃 森 寛勝 (文学部特任教授) 〃

〃 山階 清隆 (文学部特任講師) 〃

〃 添田 隆昭 (文学部非常勤講師) 〃

〃 斎藤和佳子 (ミラノカトリック大学留学) 〃

以上 平成六年十月 現在

執筆者紹介（掲載順）

乾 仁志 密教文化研究所講師

村上 保壽 密教文化研究所教授

下松 徹 密教文化研究所助手

武内 孝善 密教文化研究所助教授
（文学部助教授）

森 雅秀 密教文化研究所講師

タデウシ・スコルプスキー

ロンドン大学東洋学
アフリカ学講師

編集後記

○当研究所の紀要第八号をお届けいたします。今回の紀要には、乾 仁志、村上保壽、下松 徹、武内孝善、森 雅秀、タデウシ・スコルプスキーの諸氏の論文を掲載しました。なお、スコルプスキー氏の玉稿は、インド密教の護摩の綱要書として重要なテキストを翻訳・解説したもので、当研究所より、依頼して掲載させていただいたものです。

○当研究所では、今年度から新たに研究所教員による密教文化講演会（連続五回）を開催いたしました。この講演会は、学内外（一般を含む）に広く当研究所の研究活動を公表し、研究成果を共有するためのものです。五回にわたる講演会の詳細は、次号の彙報で報告いたします。

○弘法大師著作研究部門では、平成六年度は東寺観智院で聖教調査を行いました。また、平成三年から刊行を開始しました『定本弘法大師全集』の第四回配本（第二巻『十住心論』）を平成五年一月に、第五回配本（第三巻『即身成仏義』など）を平成六年三月に上梓しました。引き続き第六回配本（第四巻開題類）、その他第八巻（『性霊集』など）、第九巻（『篆隸万象名義』）、第十巻索引、第六巻（『文鏡秘府論』など）に向けて現在、編集作業を進めています。

○「信仰と道」企画班は、例年どおり年一回の実地調査を行っております。平成六年五月（第八回）は、弘法大師が高野山を発見するにいたったと考えられる大峰奥駆道の一部（天川村の洞川から吉野山の金峯神社まで）を、十月（第九回）は、西国巡礼道の那賀町より和泉市横尾山の施福寺までを調査しました。

○その他、当研究所の活動としては、弘法大師著作研究部門の密教関係聖教類の調査・整理の協力、日本印度学仏教学会の論文データベース採取協力、紀要の刊行、研究資料の蒐集と管理（コンピューター導入により聖教類、マイクロフィルムなどの整理を行う）等を実施しています。

○『密教文化研究所紀要』が益々充実し発展しますよう、今後とも関係諸氏や研究機関には一層の御協力と御支援をお願い申し上げます。
（平成六年二月、Y・S記）

高野山大学密教文化研究所紀要 第八号

平成六年二月一〇日 印刷
平成六年二月二日 発行

編集者 密教文化研究所

代表者 松長有慶

発行所 密教文化研究所

和歌山県伊都郡高野山高野山大学
電話 (〇三三) 五二五三 〇六四〇三

印刷所 第一印刷出版株式会社

大阪市福島区福島七―三―一
電話 (〇六) 四八五七―六 〇五五三